

安全安心まちづくりだより

【 令和7年度 第3号（通算52号） 】



年末年始は、いつもより
防犯を意識して過ごそう！



年末年始は、いつもより慌ただしくなり、防犯意識が低下しがちです。また、商取引や買い物などが活発になって、高額のお金を準備したり使ったりする機会が増えることもあり、特殊詐欺、ひったくり、長期休暇を利用した旅行や帰省・留守などを狙った空き巣などの犯罪被害が懸念されます。

今一度防犯を意識し、対策を万全にして、年の瀬を安全に過ごしましょう！

光

明るい場所を嫌う
(明るい光で異常を
知らせるなど)

犯人が嫌がる防犯4原則！

音

音を嫌う
(大きな音で異常を
知らせるなど)

時間

時間がかかるのを嫌う
(侵入に時間をかけ
させるなど)

目

見られることを嫌う
(顔や姿を監視する
など)

対策

特殊詐欺

年間で最も被害が
多い時期！二セ警察
詐欺のほか、銀行休
業前の切迫感につけ
込む手口に注意！

- ・相手が警察などを名乗ったとしても、会ったことのない者からお金を要求されたら要注意！
- ・家族や警察等に相談する、警察や自治体のホームページを確認する など

ひったくり

通行中のながらスマホにより、周囲の異常に気づきにくく、被害にあう危険性が高まる

- ・通行中のスマホ使用やイヤホンでの音楽視聴を極力しない！
- ・カバンは道路側ではなく、通路側に持ち、たすき掛けタイプのものにする
- ・財布などの貴重品は身に付けて持つ

侵入窃盗

空き巣など

長期間留守にすることが多く、被害のリスクが高まる

- ・外出時は少しの時間でも必ず鍵をかけ、侵入されやすい場所の窓等には補助錠や防犯フィルムを取り付ける
- ・防犯カメラやセンサーライトを設置する
- ・不在時における郵便物の停止、タイマー式照明の活用 など

その他

強盗や放火など

大掃除で出た不要物を建物外に置いたりお金を出し入れする機会が増え、被害にあうリスクが高まる

- ・玄関前などに不要物を置かない（攻撃の道具となる、燃やされる）
- ・防犯グッズを準備して、すぐに使える状態で保管しておく
- ・必要以上にお金を持たない又は貴重品は金庫で保管する など



複数の対策を組み合わせを行い、防犯効果を高めよう！

加えて…



年末年始は家族や親戚が集まるよい機会です。防犯対策（自分たちの身を自分たちで守る行動）について話し合しましょう!!



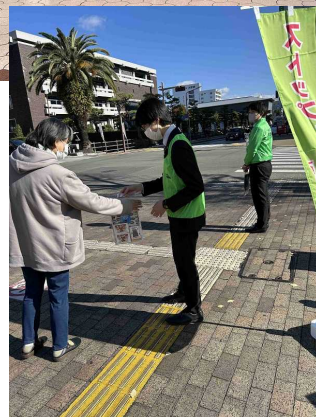
安全で安心して年末年始を暮らせるよう、
たくさんの方が防犯活動に取り組みました！



特殊詐欺被害防止街頭PR活動 (一般社団法人生命保険協会高知県協会)

一般社団法人生命保険協会高知県協会は、高知県警察、公益財団法人暴力追放高知県民センター、高知財務事務所などと協力して、令和7年12月15日の年金支給日に、特殊詐欺被害防止啓発活動を行いました。

当日は、県や高知市、公益社団法人高知県防犯協会の職員なども参加し、高知市帯屋町アーケード内で出発セレモニーを開催して活動の気運を高めた後、大型商業施設や公共施設、中心街など合計8箇所で、通行人に啓発物を配りながら被害防止を呼びかけました。



防犯パトロール活動 (一般社団法人高知県建設業協会いの支部)



有志の職員が、活動用ベストやのぼり旗を使った「見せる活動」により、町内の繁華街や住宅街、通学路を徒歩で見回りました。

一般社団法人高知県建設業協会いの支部(会員企業数34団体)では、町内の安全確認を行うとともに、年末年始における防犯を呼びかけるため、令和7年12月18日に、恒例の年末防犯パトロールを実施しました。

住民の皆さまから「見回りご苦労さまです」といった心温まる声をいただきました。地域に安心感を与えることができ、来年以降の活動への力になりました。

2025

感謝

2026



令和7年も、暑い日・寒い日・雨の日・風の日等々ありました。パトロール、広報啓発、見守りや呼びかけなどさまざまな方法により、県民の安全及び安全で安心な高知県の実現に向けて活動くださった方々に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



■高知県犯罪のない安全安心まちづくりホームページ
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/anzenanshin-index/>



■安全安心まちづくりだより編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局
(連絡先) 高知県文化生活部 県民生活課
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879
E-mail 141601@ken.pref.kochi.lg.jp

